

Work at YAKUBA

まるっと解説 役場の仕事

VOL・2

人事課



人事課の職員（前列中央が吉田課長）



窓口で対応する職員

皆さんの職場でも、人事異動が行われ、慣れない仕事に戸惑っている人、また今春から新社会人として新しい生活を始めた人も多いと思います。今回は、役場職員の採用や異動などの仕事を担当している人事課を吉田源之課長が紹介します。

●人事課とは●

一般の会社にある、人事部、人材開発部などと同様に、役場の人事課では、職員に関する仕事を行っています。三好町の職員数は平成15年4月1日現在、役場本庁舎をはじめ、保育園、町民病院などの出先機関を合わせると468人です。人事課ではこれら職員の給与、人員の配置や採用、福利厚生、衛生管理などの仕事を、人事係と福利係の2つの係で担当しています。

●人事係の仕事とは●

人事係で担当している仕事は、職員の人事異動や研修、給与に関することなどです。限られた人員で最大の行政効果をあげることができるような組織づくりをすることを目指し、財政上の制約が厳しくなる中、職員の能力開発や意識改革を図っています。

福利係は職員の福利厚生や衛生管理、職員互助会に関する仕事を担当しています。定期的な健康診断の実施、ストレスをためないような職場づくりなど、職員が健康で、職務により励むことができるような職場環境を作ることにより、職員の心身の健康の維持・増進を図ることが福利係の主な仕事です。また職員互助会ではボランティア活動の一環として、定期的に公共施設の清掃作業や除草作業を行っており、その事務局を福利係が担当しています。

職員の能力開発を行うために、三好町では人材育成基本方針を策定。この基本方針に基づいて一般研修、特別研修、派遣研修、自己啓発の4つの研修を行っています。このほか、事務量の把握や組織の見直しを通して、職員の能力と適性を引き出すための取り組みも実施。職員が、幅広い視野を持ち、意識改革が図れるよう、計画的な仕事のローテーションを行い、効率的な行政運営が実現するよう努めています。また勤務評定制度の見直しと目標による管理制度の導入を、現在検討しています。これは、職員の士気を高め、職場での学習的風土を作り、職員一人ひとりの適性に合わせた能力開発を行つものです。



役場西館 2階の事務室

地方分権推進や構造改革特別区域の導入、国際化、高度情報化など複雑高度化する社会情勢に対応できるような職員を育てます。そして、行政サービスの効率性や有効性を高めていくため、地域社会の要請や住民の皆さんのニーズを的確にとらえ、柔軟に対応できる人材の育成や採用にも努めています。

●今後の取り組み●

わたしの ふる里

北海道西海岸の中央部に位置し、海や山などの大自然に囲まれたまち、小樽市。昔から漁港として栄えてきたまちで、港や運河、石造りの倉庫などで知られています。また坂の多いまちとしても有名で、わたしは生まれてから25年間、このまちに住んでいました。



子どものころといえば、夏には、家のすぐそばにある、砂鉄を多く含んだ黒い浜辺で貝を取って遊んだこと、そして冬には、積もった雪を固めてかまくらを作ったり、近くの山でスキーをしたりしたことなど、大自

然の中で遊んだことが思い出されます。ふる里には、年に2回ほど帰っています。海産物がとても新鮮なので、おいしいイクラやウニなどのおしおきよく食べにいきますね。2月には、たくさんのキャランドルのともしびが夜の小樽のまちを照らし出す、とても幻想的なイベントが、また7月には、花火大会や市内を踊りながら練り歩く「おたる潮まつり」があります。できれば今度家族みんなで行きたいなと思っています。

北海道 小樽市



泉 ゆみ 有美さん（黒笹）

| |
|---------------------------|
| ●小樽市データ |
| ●人口 147,673人 |
| ●世帯数 67,700世帯 |
| ●面積 243.13km ² |
| ●市の木 シラカンバ |
| ●市の花 ツツジ |

（平成15年4月30日現在）



芝 莉々花ちゃん（三好丘旭）
父・昌宏さん 母・千愛紀さん
平成13年6月11日生

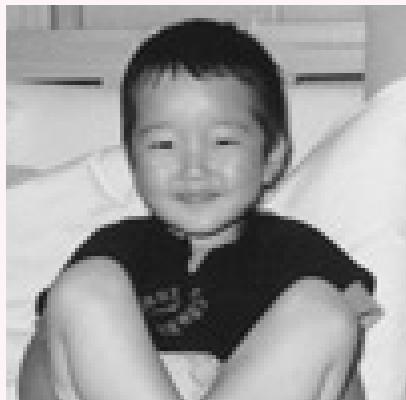
『上手に歌えるよ』
踊りながら歌つことが得意なりりちゃん。一番のお気に入りはミッフィーの歌。テレビで流れる音楽に合わせて、リズムを取り、回ったりできるんだよ。ママが洗濯物を干しているときに、ちゃんとお手伝いができるりりちゃんに「明るい性格でみんなを楽しませ、みんなを幸せにできる子に育つてほしいな」とお母さん。

おめでとう お誕生日より 6月

『お兄ちゃんと一緒に』

保育園に通っているお兄ちゃんと遊ぶのが好きなゆうまくん。ママと一緒に迎えに行つて、園庭で追いかけっこをして元気に遊ぶんだって。来年、保育園に入園するのを楽しみにしているんだ。最近、平板名が読めるようになったゆうまくんに「自分らしさを大切にし、人の痛みが分かる優しい子に育つてほしいな」とお母さん。

水谷 雄馬くん（三好丘旭）
父・博良さん 母・真理子さん
平成12年6月28日生



出場者募集中

【8月のお誕生日コーナー】

- ▼ 応募期間 = 7月1日から4日まで
- ▼ 対象 = 8月生まれで3歳未満の児
- ▼ 応募方法 = 広報情報課へ電話で

☎ (32) 8357